

こんにちは、SARAJU代表の岩崎と申します。

いつもSARAJUを御愛顧頂きまして、誠に有難うございます。

SARAJU Historyと題してオーナーの小話がスタートし、もしかしたら一話だけで

打ち切りにされるのではと思っていたのですが予想外の反響を頂いて今回も続けさせて頂く運びとなりました大変嬉しく思います。

今回のお話は…

皆さんは「ビューティフルライフ」と言うドラマを覚えていらっしゃいますか？

キムタクが美容師を演じたドラマです、14年前に放送されていました。

その影響で美容業界はいわゆる美容バブルという時代がありました。

美容室にお客様が来られる回数も増え、美容師になりたい若者も増え、イケメン美容師を目当てに若い女の子がその美容師にカットしてほしさに高いお金を払って美容室に訪れました。雑誌も軒並みヘア特集の連続で多くの美容室や美容師が紹介されそれまで関西の美容室などほとんど掲載されることなどなかったのにお金さえ積めば載せる事が出来たり、テレビでも数多く扱われシザーズリーグなる料理の鉄人の美容版の番組も放送されました。

当時は私なんかでも人からお仕事なにされてるんですかと聞かれ美容師ですと答えたら「わぁ一凄いですねえ」とか言われて、それまで美容師と言えばどちらかと言うと落ちこぼれがやってるイメージが強かったのにいったいどうなってるんだろうと思ったものです。

そして美容室は美容室でバブリーなものですから今度はハコ勝負という状況もありました、一言で申しますとデカイ方が凄いと言うことでその当時のオープニングのチラシなどはまるでパチンコ屋のごとく地域最大級80坪オープン！などと言うチラシも決して珍しくありませんでした。

ところが現在はと言うと軒並み増えた美容室は価格破壊となり激安サロンが急増し決してカッコいいとは言えません。

美容師のなり手も減り美容学校は定員割れをおこし美容室は人材確保のためいまいちの人材でも採用せざるを得なくなり働くスタッフのレベルは低下しつつあります。そんな状況下でもSARAJUの目指すところは本当に美容師と言う職業に全身全霊を傾けて望む気持ちを持ったスタッフを採用しさらに磨きをかけて、美意識の高いお客様にいかにご満足頂き認めて頂けるようなサロン作りをするかというところにあります。その為には他のサロン以上にたゆまない努力が必要ですし仕事は生活の為の労働ではなく、仕事を通じて自分自身が成長しようという考えを持ったスタッフを育成する必要があると思っております。

まだまだ未熟な会社ですがこれからも末長くよろしくお願ひ致します。

## オーナーの小話 SARAJU History

